

## 「国立研究開発法人国立がん研究センター契約監視委員会」審議概要について

【問い合わせ先】

国立研究開発法人国立がん研究センター

監査室(契約監視委員会事務局)

電話 03-3542-2511 (内線2147)

平成27年度第1回国立研究開発法人国立がん研究センター契約監視委員会が、平成27年6月29日(月)に開催されましたので、その審議概要についてお知らせいたします。

「独立行政法人の契約状況の点検・見直しについて」(平成21年11月17日閣議決定)に基づき、外部有識者及び監事で構成する「契約監視委員会」(平成23年3月25日設置)において、閣議決定3.(1)並びに閣議決定3.(2)にかかる契約について、点検、見直しの審議を行うこととした。

### 第1回 国立研究開発法人がん研究センター契約監視委員会 (概要)

- 開催日及び場所 平成27年6月29日(月) 国立がん研究センター第2会議室
- 出席者
  - ・ 委員(敬称略) 長崎 武彦(監事 ※委員会委員長)
  - 小野 高史(監事)
  - 林 哲治郎(株式会社ワイステーブルコーポレーション取締役)
  - 加藤 一郎(弁護士)
  - 小林 広(監査室長 ※委員会事務局)
  - 横山 顕一郎(監査専門職 ※委員会事務局)
  - ・ 契約担当者 総務部長、財務経理部長、総務課長、事務部長、総務課長、  
情報システム管理課長、財務経理課長、調達企画室長、経理室長、  
調達第1係長、調達第2係長、情報システム管理係長、研究費事務係長、  
管財係長
- 審議対象

「独立行政法人の契約状況の点検・見直しについて」(平成21年11月17日閣議決定)における閣議決定3.(1)及び3.(2)

※ 閣議決定3.(1)とは、平成20年度に締結した競争性のない随意契約及び一者応札・応募となった契約並びに平成20年度末時点で継続している19年度以前に締結された複数年契約で競争性のない随意契約及び一者応札・応募となった契約をいう。

(今回は、平成20年度を平成26年度に、平成19年度を平成25年度にそれぞれ読み換えるものとする)

※ 閣議決定3.(2)とは、平成21年度末までに契約締結が予定されている前回競争性のない随意契約及び前回一者応札・応募となった調達案件並びに平成21年度末までに契約締結が予定されている新規調達案件をいう。(今回は、平成21年度を平成27年度に読み換えるものとする)

○ 審議概要

1) 平成26年度第4回契約監視委員会（3月23日）における指摘事項の確認

①マイクロソフトライセンス契約についての確認

今回の契約更改により、過去の覚書の効力は無効となるように進め、改定後の契約内容も弁護士によるリーガルチェックを行い、センター内での意思決定を図り、その結果を次回に最終報告いただく。

②メディカルエージェンシー社との一者応札、随意契約については、今後どのように対応するのか具体的な方策が示されないことと改善が進まない。調達合理化計画の内容にも影響する案件であり、次回に報告いただく。

③第7回契約審査委員会（平成27年1月16日）No6における説明金額について確認した。

常勤1名で月額600万円は人件費として相当高額であるので、実勤務者の給与額と契約額に大きな差が無いかどうか確認の上、次回契約監視委員会報告いただくとともに、契約審査委員会にも明確に報告いただく。

2) 平成27年度における随意契約の妥当性について

- ・事前提出資料により、平成27年度随意契約95件について確認した。
- ・今回の随意契約案件について「他ではできない」という理由書が添付されていない。次回の会議では今回の会議分も含めて該当案件について、理由書を必ず添付いただく。

3) 平成27年度における一者応札の妥当性について

- ・事前提出資料により、平成27年度一者応札契約23件について確認した。
- ・一者応札リストNo14の設備総合維持管理業務については、13者に入札書を渡して、結果1者となったことについて、来なかった12者について不参加の理由を確認し次回報告いただく。

4) 一者応札・応募等事案のフォローアップについて（9件）

- ・昨年実施したフォローアップ案件と同一案件が、今回も上がっているが、その理由の整合が取れていない。理由を再度整理して提出いただく。
- ・案件番号3は、昨年実施したフォローアップにおいて業務開始準備期間を1ヶ月以上確保すると言ったが今回も出来なかった。今後、どのようにしたら改善できるのか検討の上、再度フォローアップ票に記載して提出いただく。

5) 平成26年度の契約審査委員会の審議状況について

- ・事前提出資料により、平成27年3月17日契約監視委員会以降の契約審査委員会2回分の審議リスト36件及び、個別持ち回り審査7件について確認した。

6) 業者支払い状況について

- ・平成 27 年 1 月～3 月における支払業者別金額一覧について、上位 50 社（支払総額の 86.7%）について確認した。

以 上